

天満屋倉敷店 2019年10月の画廊予定

◎4階美術画廊

会 期	内 容
10/2(水)～10/7(月)	<p>女流作家と備前の器「一期一会」</p> <p>2008年に結成された備前焼の女流陶芸家グループ「備前陶桜会-咲楽」の作品展です。花や料理を引き立てる素朴な備前焼を、日常使いから特別な日まで暮らしに彩りを添える使い方を女性ならではの発想を生かした作品で提案します。食器を中心に約150点を出品いたします。</p> <p>【出品作家】 中平美鈴、上堂智子、天野恵、辻多恵、竹崎洋子、横山朋子、土器ことよ（7名）</p>
10/9(水)～10/14(月・祝)	<p>岡山ゆかりの書と絵画展</p> <p>岡山県出身の画家や著名人、また岡山をたびたび訪れて足跡を残した方など、郷土ゆかりの方々の書と絵画を集め一堂に展覽いたします。約50点の出品です。併せて「表装なんでも無料ご相談会」を開催し、古くなった掛軸や扁額・衝立などの修理や、日ごろの保管の仕方など様々なご相談に応じます。</p> <p>＜出品予定作家＞ 清水比庵、柚木玉邨、内田鶴雲、御船綱手、三島中洲、川田甕江、松坂歸庵、中西草鬮、三橋健、上嶋鳳山、酒井雄哉 ほか</p>
10/16(水)～10/21(月)	<p>安藤昌平木版画展</p> <p>県立岡山聾学校時代に版画技法を学び、以来60年以上の長きにわたり木版画を制作されている倉敷市在住の版画家安藤昌平先生の作品展です。安藤先生は、日本最初の洋画団体「明治美術会」の流れを汲む美術団体「太平洋美術会」の会員・審査員として活躍されており、太平洋展では文部科学大臣賞や東京都知事賞を受賞、また平成28年度岡山芸術文化賞準グランプリを受賞されるなど、その作風は高く評価されています。今展では地元倉敷や岡山の風景を中心に全国の風景・建物など、細部まで丁寧に制作された味わいのある木版画約40点を出品いたします。</p>
10/23(水)～10/28(月)	<p>ジュエリー・絵画・陶芸の来たるべき姿 石川珂旦美の世界展</p> <p>革新的造形で芸術としてのジュエリーの新天地を切り開いた美術作家・石川珂旦先生の新作展を開催いたします。これまでにない流麗で気品あふれる造形美となめらかな装着感でファンを拡大させている石川先生の最新作ジュエリーを中心に絵画、立体造形作品を一堂に展覽いたします。</p>
10/30(水)～11/4(月・振)	<p>ガラスと陶芸の二人展 —徳永隆治・内村幹雄—</p> <p>山口県宇部市で手吹きガラスを制作されている徳永隆治先生と萩市で萩焼を制作されている内村幹雄先生の二人展です。徳永先生は数々のクラフト展で入賞され、展示会を中心に活躍中です。また、内村先生は萩市文化功労賞を受賞され、萩焼の伝統工芸士に認定されており、萩焼の温もりが感じられる普段使いの器にこだわって作陶されています。今展ではお二人の、使いやすさの中にもおしゃれなデザインがほどこされている毎日使っていただける器を中心に約100点を出品いたします。</p>

営業時間 毎日午後6時閉場

作成：美術画廊担当 国光

※10/1・8・15・22・29は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136